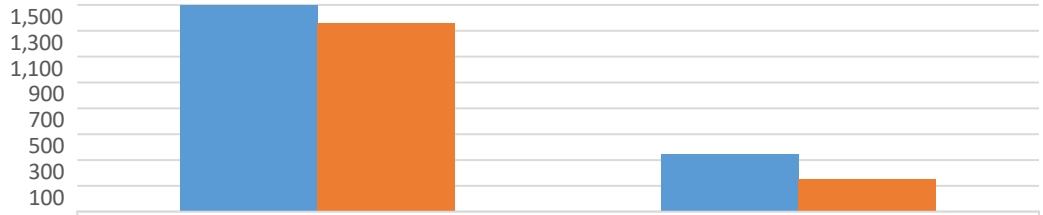
特定臨床指標１　【薬剤部】

病棟薬学的管理業務関連指標

薬剤管理指導・退院時薬剤情報管理指導は、薬剤師が医師の同意を得て薬剤管理指導記録に基づき、直接服薬指導、服薬支援その他の薬学的管理指導（処方された薬剤の投与量、投与方法、相互作用等に関する確認並びに患者の状態を適宜確認することによる効果、副作用等に関する状況把握）を行うものです。
薬剤総合評価調整・薬剤調整の各加算は処方薬剤を総合評価しポリファーマシー解消の推進、退院時薬剤情報連携加算は入院中の薬剤変更・中止の見直し内容を保険薬局へ情報提供し地域における継続的な薬学的管理指導を支援する取り組みへの算定です。
これらは安全な薬物療法の実施と医療の質改善につながります。

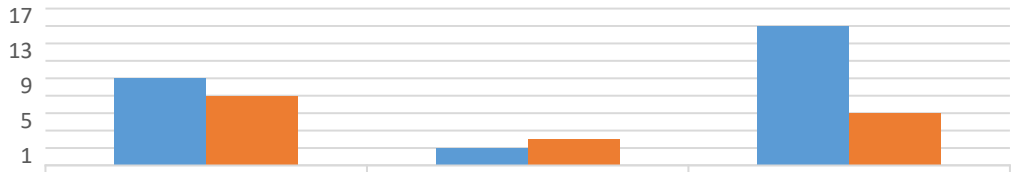
薬剤管理指導・退院時薬剤情報管理指導(2025年６月)



	薬剤管理指導	退院時薬剤情報管理指導
当院（672床）	1,687	446
他施設（500床以上）※	1,458	248

※　日病薬「病院薬剤部門の現状調査」集計結果報告　数値は件数を示す

薬剤総合評価調整加算・薬剤調整加算・退院時薬剤情報連携加算(2025年６月)



	薬剤総合評価調整加算	薬剤調整加算	退院時薬剤情報連携加算
当院（672床）	10	2	16
他施設（500床以上）※	8	3	6

※　日病薬「病院薬剤部門の現状調査」集計結果報告　参照　数値は件数を示す

P PLAN
・薬剤管理指導の介入件数の維持、
退院時薬剤情報管理指導の算定件数増加
・薬剤総合評価調整加算の件数維持

D DO
・病棟担当者の適切な配置
・服薬指導係主導による介入件数
増加に向けた対策実施

C CHECK
・介入件数の確認と部内への結果報告告
・退院時薬剤情報管理指導の件数の維持

A ACT
・介入結果より対策を検討し
計画修正を行う

■2025年度　実施内容と評価

実施内容

病棟業務に従事可能な薬剤師を育成した。部内に毎月の介入件数の報告を行った。また、服薬指導係において対策チームを立ち上げ、介入件数の維持、増加を検討した。

評価

薬剤管理指導件数、薬剤総合評価調整加算件数は増加した。退院時薬剤情報連携加算は他施 設の平均を上回った。